

令和5年度学校経営方針（定時制課程）

福岡県立三池工業高等学校長

1 学校経営方針

「進め！ 三工定」

- それぞれの思いを大切に！
- 挑戦させ、認め、評価する（鍛えて、褒める）

「地域とともにある学校」～地域産業の発展に貢献できる工業人の育成をめざして～

一般教養ならびに工業に関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を重視し、社会の変化に対応できる能力の育成を目指す。一人ひとりの個性を大切にするとともに、社会的自立の基礎となる学力、体力、豊かな心を培う。また、伝統と文化を尊重し、「知恩感謝」の念を持ち、我が国と郷土を愛する人材の育成を図る。

具体的な目標・方策を以下に述べる。

2 具体的目標

（1）キャリア教育の充実

地域との連携を強化し、「生徒一人ひとりの多様な進路実現」に向けたカリキュラムを展開することで、就職だけでなく公務員や大学進学等への進路指導體制の充実を図る。多様な生徒の可能性を伸ばす指導を充実させることで、生徒一人ひとりの多様な進路に応じた教育を行う。

（2）ものづくりを中心とした「三工ブランド化」の推進

「ものづくり」をとおした地域貢献を推進するとともに、「三工ならではの」活動を行う。地域や社会の健全で持続的な発展を担う人材を育成するため、資格取得にチャレンジする。

（3）授業技術を高め、「人を育てる授業」を展開する

「鍛ほめ福岡メゾット」の実践を推進し、「主体的・対話的で深い学び」に向けた「アクティブラーニング」を行い、探求心の向上を行う。

最先端科学技術の進展・グローバル化・産業構造変化等にもない、必要とされる専門知識・技術も変化及び高度化しているため、教師自らが自己研鑽に励み、ICTを用いた授業づくり、実践学習を通じた学習意欲の向上に努める。

生徒に「自覚努力」、「自学自習」の精神を育成することで学ぶ意欲、確かな学力の育成を図る。

（4）ICTを活用した新たな学習スタイルの確立を図る

生徒1人1台端末及び通信ネットワーク等のICT環境を活用し、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ることで、生徒一人一人の資質・能力を確実に育成する教育活動及び教育DXの実現を目指す。

（5）修学支援を迅速に進める

転退学を防ぐために「チーム三工」として関係機関と連携し、遅刻や欠席を繰り返す生徒の適切な指導法を協議するとともに、生徒情報を職員会議で適宜報告し組織的対応につなげる。

また、「知恩感謝」の念を持ち、いじめや暴力のない安心安全な学校づくりに努める。

なお、就学と就業の両立を目指して、学校・家庭・職場間の連携を強化する。

（6）組織的な道德教育の展開

道徳的实践力を高めるため、人としての在り方・生き方を身につける道德教育を展開する。

「凡事徹底」を図り、当たり前のことを当たり前にするのではなく、当たり前のことを人には真似できないほど一生懸命やる態度を涵養する。